ＪＲサービック労働組合
ジャストニュース
No.５５
２０２５年2月２３日
ＪＲサービック労働組合
発行責任者　柳楽　関

バックアップと連帯！

「大手靴小売店（ABCマート）」でパートとして働く水嶋由美子さんが１月27日に労働組合を結成しました。2023年に1人で声を上げたのをきっかけに、非正規約5000人の基本時給を平均6%引き上げた経験を持つ女性です。その労働組合バックアップに連帯するメッセージを送りました。

バ ッ ク ア ッ プ

水嶋　由美子　殿

ＡＢＣマートに労働組合（バックアップ）を結成された事に感銘しました。

私たちＪＲサービック労働組合（略称：ＪＳ労）は、大阪市淀川区に本社を置く株式会社関西新幹線サービック内に、２０２３年８月１８日に結成した労働組合です。会社の従業員数は1,120名で、主な事業は、新幹線車両の清掃整備、駅舎清掃整備、駅の出改札業務で、貴組合と同じで組合数は非公開としています。

また会社には、既存するユニオンショップの関西新幹線サービック労働組合があり、そことの二重加盟を認める組織運営を行っています。それは、従業員の約６割が非正規社員であり、その人たちの雇用を守るためです。

会社は「誰が組合員かわからない」「労使の信頼関係がない」等として労働協約の締結を拒否しています。しかし、賃上げや労働条件についての要求は、義務的団体交渉に応じており、結成後１５回の団体交渉を開催してきました。

貴労働組合の水嶋委員長が声を上げたのを嬉々として、非正規労働者約5,000人の基本時給の平均６％の賃上げ要求を実現されたことに敬意を表します。結成に至るまでの苦労と葛藤は壮絶であったと思います。

現在、労働者の労働組合への組織率は約１６％です。特に非正規労働者に寄り添う労働組合は多くありません。貴労組の今春闘における要求実現と今後のバックアップの発展を祈念してメッセージとさせて頂きます。

メールアドレス・jsrou@yahoo.ne.jp

ホームページ

２０２５年２月２１日
ＪＲサービック労働組合
執行委員長　　柳楽　関